



SOKA University

Discover your potential
自分力の発見

2024年度

総合型選抜入試 小論文方式 入学試験要項

出願方法、入試制度、入学手続き等について

創価大学アドミッションズセンター

TEL : 042-691-4617 平日9:30~17:00、土曜日9:30~12:00 ※日曜祝日、年末年始は除く

Mail : nyushi@soka.ac.jp

出願書類に不備があった場合、下記の専用窓口からご連絡します。

創価大学入試受付センター

TEL : 03-6738-9287 ※専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

目次

■ 教育研究上の目的および基本ポリシー	3
■ 出願資格	4
・ 募集人員	4
・ 出願資格	4
・ 受験上の配慮が必要な方	5
・ 総合型選抜入試 小論文方式 選考趣旨	6
・ 総合型選抜入試 小論文方式 各学部の選考趣旨について	6
・ 選考方法	9
・ 入学試験日程等	9
・ 試験時間・試験科目	9
■ 受験にあたっての注意事項	10
・ 試験場への入退場について	10
・ 受験票について	10
・ 受験上の注意	10
・ 不正行為について	11
・ その他	11
・ 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	12
■ 出願書類	13
・ 出願書類	13
・ 出願書類の説明	13
・ 外部英語検定試験の証明書類・提出方法について	15
■ 出願方法・入学検定料	16
・ 入学検定料	16
・ 出願手続きの方法	16
■ 合格発表について	17
・ 合格発表の方法	17
・ 合格案内サービスについて	17
■ 入学手続きについて	18
・ 入学手続き（スケジュール）	18
・ 入学前教育プログラムについて	18
■ 入学・学費・諸費	19

教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）

教育研究上の目的および基本ポリシー掲載のWEBページ

<https://www.soka.ac.jp/department/policy/>

1. 創価大学の理念・目的（建学の精神）
2. 創価大学の教育目標（人材育成方針）
3. 創価大学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）
4. 創価大学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
5. 創価大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）
6. 創価大学のアセスメント・ポリシー
7. 創価大学の学士課程共通科目編成方針
8. 各学部における目的および基本ポリシー

- [経済学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>
- [経営学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/) https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/
- [法学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
- [文学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
- [教育学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
- [理工学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>
- [看護学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/>
- [国際教養学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/>

出願資格

募集人員

経済学部経済学科	10名	経営学部経営学科	10名	法学部法律学科	10名
文学部人間学科	15名	教育学部教育学科	6名	教育学部児童教育学科	9名
理工学部情報システム工学科	7名	理工学部共生創造理工学科	10名		
看護学部看護学科	6名	国際教養学部国際教養学科	6名		

※1学科専願とする。

※合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合は募集人員どおりの合格者を決定しない場合がある。

出願資格

次の(1)及び(2)～(5)のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部志願者は(6)も条件とする。

- (1) 本学入学への強い意志を持ち、本学を第一志望とする（合格した場合は必ず入学する）者。
- (2) 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込み及び2023年9月卒業の者。もしくは高等専門学校第3学年を2024年3月修了見込み及び2023年9月修了の者。
ただし、創価高校および関西創価高校は、除く。
- (3) 特別支援学校の高等部を2024年3月卒業見込み及び2023年9月卒業の者。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の過程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2024年3月31日までに修了見込み及び2023年9月卒業の者。
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に卒業（修了）見込み及び2023年9月卒業（修了）の者。
- (6) 国際教養学部については、以下、ア.～オ.のいずれかの資格を有する者。
 - ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上
 - イ. GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）およびGTEC CBTタイプ 1120点（オフィシャルスコア）以上
 - ウ. TOEIC® LISTENING AND READING TEST（公開テスト）550以上
 - エ. TOEFL iBT スコア50以上（Test Date スコア） ※MyBest™スコア不採用
 - オ. IELTS アカデミック・モジュール（オーバーオール・バンド・スコア）5以上

※外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.15をご確認ください。

受験上の配慮が必要な方

身体等に障害があり、受験する上で特別な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する前に創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までお申し出ください。その後、2023年9月29日（金）：申請締切日までに、下記の申請を行ってください。

※申請期間外の不慮の事故等による配慮申請は、随時受け付けを行います。配慮内容によって、対応準備に時間がかかる可能性があるため、速やかに創価大学アドミッションズセンターまでご連絡ください。

<申請内容>

- (1) 本学所定用紙「入試における合理的配慮の申請書」を提出してください。申請をもとに審査を行い、配慮を決定します。
- (2) 配慮の内容が決定次第、「入学試験の合理的配慮の回答書」を送付します。この書類の発送をもって、受験上の配慮を許可することになります。
- (3) 入学試験の出願については、入学試験要項に基づき、別途所定の期間に出願手続きを行ってください。

詳細は、下記の創価大学ホームページで必ずご確認ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/syougai>



総合型選抜入試小論文方式 選考趣旨

創価大学では、2024年度入試において、新たな総合型選抜入試として「小論文方式」を実施します。これは、これまで総合型選抜入試として実施してきた「PASCAL方式」に加え、小論文という新たな方式で実施するものです。「PASCAL方式」は、LTD（Learning Through Discussion / グループディスカッション）やプレゼンテーションを通じて、受験生の学力の3要素（①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度）の1つである「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に重点をおいた入試となりますが、これに対して「小論文方式」は、受験生の「思考力・判断力・表現力」に比重をおいた試験方式となります。つまり、「考える力・書く力」といった論理的思考力や表現力を小論文を通して評価します。

選考方法は、小論文に加えて、書類審査（調査書・自己推薦書）と個別面接のみとなり、これらを通して総合的に評価、選考を行います。

本入試の出願資格としては、本学の建学の理念およびアドミッション・ポリシーに賛同し、本学への入学が第一志望（合格した場合は必ず入学）の高校3年生で、学部・学科専願となります。なお、調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）は問いません。

2030年に向けて「価値創造を実践する『世界市民』を育む大学」をグランドデザインとして掲げる創価大学として、受験生の果敢な挑戦をお待ちしています。

総合型選抜入試小論文方式 各学部の選考趣旨について

1. 経済学部経済学科

創価大学経済学部は以下のアドミッション・ポリシーを掲げて、入学選抜を行います。

- (1) 経済学部が、開学以来、掲げてきた人間主義経済の理念に共感し、世界の平和と人類の幸福に貢献し、グローバル社会でリーダーとして活躍する意志をもって本学部での学修を希望する学生
- (2) 問題発見・解決、さらに論理的な思考・判断・表現に必要とされる十分な知識・技能を修得するための基礎学力を有している学生
- (3) グローバル社会で活躍するうえで必須となる基礎的な英語力を有している学生

とくに総合型選抜入試小論文方式では、小論文試験と合わせて書類審査（調査書・自己推薦書）と個別面接を実施します。そこでは、クラブ、委員会、ボランティアといった高校での諸活動や、語学や数理・情報関連の各種資格の取得状況を総合的に判断するとともに、受験生一人ひとりの人間性・社会性・問題意識の高さ等について丁寧に審査します。高い学習意欲をもち、社会に貢献する人材を目指す皆さんの志願を待っています。

2. 経営学部経営学科

本学部では、グローバルなビジネス社会で活躍できる創造性豊かな人材の育成を目指しています。そのためにも総合型選抜入試小論文方式では、小論文試験のほかに経営学部への入学動機や人物についての評価も行います。単なる学力テストの形式では測ることのできない受験生の優れた「個性」や「創造性」を発見し、それを評価します。

まず高校からの調査書、推薦書、高校生活の記録などから出席状況、語学・簿記など各種資格の取得状況、クラブ活動や学園祭などでの活動状況、ボランティア活動などの状況を総合的に判断します。次に、小論文試験では、論述力、思考力を評価しつつ、これまで培ってきた知識や経験を応用して自分の見解をまとめられるかをみます。さらに面接試験によって、受験生の「人物」、経営学部への「志望動機」、学力テストでは計れない「論理的なものの考え方」などを、質問一応答を通じて評価します。このため面接試験では、素直に受験生に話してもらいたいと願っています。

向上心を持った個性豊かな生徒の皆さんの積極的な志願を待っています。

3. 法学部法律学科

本学部では、次のような人材の輩出を目指しています。(1) 自分の意見を的確に表現できるとともに、将来についての明確な目標やビジョンをもち、その実現のために能動的に考え、行動ができる主体性ある人材。(2) 社会における様々な出来事や法的紛争について、問題を発見し、それを分析し解決する能力を有する、創造性豊かな人材。(3) 「生命」や「人権」の大切さを理解し、他者への思いやりをもった、人間性豊かな人材。(4) グローバルな発想と視野をもって、「平和社会」の実現に寄与することのできる国際性豊かな人材。

そのため、総合型選抜入試小論文方式では、単に学力テストの結果だけで合否を判断するのではなく、より多角的、総合的な観点から人物を判断し、評価することに主眼を置いています。小論文試験及び面接試験では、本学部での学問研究に強い意欲をいっているか、将来について一定の目標を持っているか、これまで培ってきた教養はどの程度か、などの点を審査します。また、高等学校の勉学、クラブ活動、資格取得などの実績も考慮されます。大学教育に必要な基礎学力を有し、熱意あふれる生徒の皆さんの志願を期待しています。

4. 文学部人間学科

文学部人間学科は、言語・社会・歴史・哲学・文学など、広範囲にわたる人間の文化活動を深く学ぶことで、次のような人材育成を目指します。(1) 人間として、幅の広く、かつ深い教養を身につけ、自己啓発・自己実現する力をもった人材。(2) 文章力、発表力、情報収集力など、語学やメディアスキルとともに、時代の要請に対応した基礎能力を身につけた人材。(3) 人間理解、生命理解の上に立った、世界の文化形成、平和建設に貢献する人材。すなわち「人間学科」の名称が示すように、「創造的人間」「全体人間」として、各界・各分野で本格的に活躍できる実力を養成したいと考えています。

総合型選抜入試小論文方式では、受験生の皆さんの論理的思考力と表現力を積極的に評価し、あわせて面接によって学習への意欲・目的観や問題意識などを評価します。意欲ある皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

5. 教育学部教育学科・児童教育学科共通

教育、特に学校教育は教科の知識内容を教えることを通じて、児童生徒の知力・人間力を磨き育てるためのものです。本学部では、そうした教育的営みを豊かにするための、たとえば児童生徒の心情を理解し適応を援助する技能、互いに心を開き善き影響を与え合う対話的コミュニケーション技能、問題の本質を理解し解決に向け周囲と力を合わせる協働的技能などを重点的に養成します。

そこで、そうした諸技能の素地となる能力の中でも特に、論理的に考え効果的に伝える思考力・表現力をとくに小論文方式選考を通じて重点的に評価します。また加えて、面接では人間性・学習意欲・目標意識の明確さなどを中心に、豊かな教育的営みの基礎となる諸能力を可能な限り考慮に含めて評価する方針です。

6. 理工学部情報システム工学科・共生創造理工学科共通

本学部では、理工学の基礎から応用にいたる学問分野を学び、人間主義を標榜する建学の精神を尊重し、下記のような人材を広く社会に求めます。

- (1) 社会に必要な科学技術の健全な価値を提示したいと願う人
- (2) 平和の理念に徹し、民衆幸福のため他者へ貢献する世界市民を目指す人
- (3) 進取の気性を持ち真摯に学問に取り組む労苦を惜しまない人

上記の高い志に支えられたグローバルな適応力を備え、産業界、教育界、官界、あるいは学術界などの広い分野で活躍できる人材を育成します。

総合型選抜入試小論文方式では、皆さんの高校時代の状況や学習意欲を、数学や理科の成績だけにとらわれず、調査書と小論文および面接で総合的に評価します。

7. 看護学部看護学科

本学部は、生命尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材の育成を目指し、次の6点をアドミッション・ポリシーに掲げて、入学選抜を行います。

- (1) 人々の健康の保持・増進のために看護の分野で社会に貢献しようとする学生
- (2) 生命の尊厳を探究し生涯学び続けていこうとする学生
- (3) 適切なコミュニケーションを通じ、良好な人間関係を形成しようとする学生
- (4) 人間の心と体に関心を持ち、科学的に理解しようとする学生
- (5) グローバル化する健康課題に関心を持ち、自発的に課題を探究しようとする学生
- (6) 自己の健康管理を行える学生

特に総合型選抜入試小論文方式では、論理的に考える力、自身の考えを適切に論じる力を評価し、書類審査と面接においては、高校生活における学業や課外活動等への取り組み、学びに対する意欲、看護専門職の志向性、基礎的なコミュニケーション能力、人間の心と身体、そして健康をはじめとする社会課題に対する意識の高さなどを確認します。

ヒューマンケアのプロフェッショナルを目指す、向上心と向学心に溢れた皆さんの志願を待っています。

8. 国際教養学部国際教養学科

本学部は、グローバル時代の諸問題を自分自身の課題ととらえ、その解決に進んで取り組む地球市民の育成を目指しています。そのために、(1) 異文化を理解し、グローバル社会で通用する高度な英語運用能力、(2) 人文・社会科学にわたる幅広い教養、(3) 学際的視点から課題を分析し、創造的な解決を導く問題解決力、(4) 国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインドを有する人材を求めています。国際教養学部では、授業は基本的に英語で行われるため、英語力は必須です。

総合型選抜入試小論文方式では、出願資格として、国際教養学部で定めた基準以上の英語資格・スコアの提出を求めています。そのうえで、世界に生起するさまざまな課題の現象を分析し、その本質に迫り、解決の方途を提示するのに必要な論理的思考能力を評価します。さらに、書類審査と面接を通して、世界各地で生起する諸問題への深い関心と、国際貢献の高い志を、多角的・総合的な観点から評価します。世界を舞台に活躍する、未来のリーダーの積極的な志願を待っています。

選考方法

(1) 書類審査 (50点)

- ・ 調査書
- ・ 自己推薦書 (本学所定の用紙 800字以上1000字以下)
※国際教養学部は英文タイピングで記入してください。単語数は450語以上550語以下。
- ・ 出願要件・資格等証明書類

(2) 小論文：800字以内 60分 (100点)

出題方針：自身が関心のある最近の社会問題と創価大学の建学の精神を関連づけて述べる問題。
※社会問題は、国内・国外いずれの問題であるか問わない。建学の精神は3つを包括的に述べても1つに絞っても良い。

(3) 面接試験 (50点) ※面接は、面接員2名、受験生1名で行う。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行う。

入学試験日程等

試験日	出願期間	合格発表
2023年12月16日 (土)	2023年11月15日(水)～12月5日(火) <締切日消印有効>	2023年12月23日 (土)
試験場	住所	
創価大学	〒192-8577 八王子市丹木町1-236	

試験時間・試験科目

時間	教科 (配点)	経済学部	経営学部	法学部	文学部	教育学部		理工学部		看護学部	国際教養学部
		経済学科	経営学科	法律学科	人間学科	教育学科	児童教育学科	情報システム工学科	共生創造理工学科	看護学科	国際教養学科
		出題科目									
書類審査 (50点)		出願時に提出された書類を審査									
10:30 ～ 11:30	小論文 (100点)	出題方針：自身が関心のある最近の社会問題と創価大学の建学の精神を関連づけて述べる問題。 文字数：800字以内 ※社会問題は、国内・国外いずれの問題であるか問わない。建学の精神は3つを包括的に述べても1つに絞っても良い。									
		休憩 (昼食) 90分									
13:00 ～	面接試験 (50点)	原則として面接員2名、受験生1名で行います。 国際教養学部は日本語と英語の両言語を用いて行います。									

●試験開始の20分前までに入場してください。なお、遅刻限度時刻 (試験開始後20分) を設けています。

受験にあたっての注意事項

試験場への入退場

- (1) 受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
- (2) 試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前8時30分から、入場可能です。
- (3) 試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
- (4) 各試験には、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
- (5) 試験時間中に退出することはできません。
- (6) 全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
- (7) スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

- (1) 出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
- (2) 「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
- (3) インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
- (4) 「受験票」は印刷のうえ、試験当日に必ずご持参ください。

受験上の注意

- (1) 受験票は必ず机の上に置いてください。
- (2) 解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい）、プラスチック製消しゴムを使用してください。
- (3) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
- (4) 定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
- (5) 携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
- (6) 試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
- (7) 服装は自由です。ただし、英文字、和歌・格言等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

- (1) 志願票、受験票、自己推薦書、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された試験問題および解答用紙を、試験室から持ち出すこと。
- (5) 「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題を開いたり解答を始めること。
- (6) 「解答をやめてください。鉛筆や消しゴムを置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (7) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
- (8) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (9) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (10) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (11) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (12) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

- (1) 当日は、持参した昼食を試験教室等でとることができます。（なお学内でもパン等を販売しております）
- (2) 換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
- (3) 受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
- (4) 試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
- (5) 受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
- (6) 面接試験の終了時間は、面接を受ける順番により異なりますが、最終は午後4時半頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
- (7) 試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL:042-691-4617）に問い合わせてください。
- (8) 宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている 感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については、措置内容が決定後、本学ホームページに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

<受験生の皆さんへお願い>

- (1) 入学試験会場での感染症（インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。

出願書類

出願書類

出願に当たって必要な書類は以下のとおりです。



- ※1 出願書類はインターネット出願ページよりダウンロードして印刷し、記入する必要があります。
- ※2 調査書や自己推薦書に記載した資格や実績等については、それを証明する書類（A4サイズ、コピー可）を必ず提出してください。
- ※3 国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類も提出してください。

出願書類の説明

出願書類	提出種別	内容
1. 入学志願票 (顔写真データ※が必要)	必須	1通（インターネット出願で出願手続き完了後に印刷（片面・両面およびカラー・モノクロいずれも可）したもの） ※2023年8月1日以降に撮影したものを志願票にアップロードする
2. 調査書	必須	1通（2023年8月1日以降に発行したもの、厳封したもの）
3. 自己推薦書	必須	1通（インターネット出願ページから 必ず片面 で印刷し、所定事項を本人が記入したもの） 厳封する必要はありませんが、資格等を記載した場合は、証明書類を必ず同封してください
4. 資格・実績等の証明書類	該当者のみ	自己推薦書に記載した資格・実績を裏付ける証明書類のコピー（A4サイズ）
5. 学部が定める出願要件証明書類	該当者のみ	学部が定める出願要件の証明書類（国際教養学部の出願者のみ）

以下に説明する各項目をよく読み、出願書類を間違いのないよう準備してください。

1. 入学志願票

- ・「出願手続き」をご確認の上、インターネット出願で出願手続きをしてください。
- ・出願後は志望学部・学科の変更は認めません。

〈個人コードについて〉

入学志願票には6桁の「個人コード」が印字されています。この「個人コード」は、志願者の個人番号です。問い合わせ等の際に確認することがありますので、お手元に控えておいてください。

顔写真データ ※2023年8月1日以降に撮影したもの

- ・インターネット出願にて出願手続きする際に、顔写真データが必要（アップロード形式）となります。
- ・登録できる写真データは、「jpg (jpeg)」「png」「bmp」「gif」「HEIF (heic)」形式で、データ容量は3MBまでとなります。
- ・画像は正面上半身（脱帽）、背景は単色無地。
- ・カラー・白黒ともに可。ただし、スナップ写真は不可。

- ・試験当日に眼鏡を着用される方は、必ず眼鏡着用の写真データを登録してください。
- ・合格した場合、この写真データを入学後に交付する「学生証」の写真に使用します。

2. 調査書※2023年8月1日以降に発行したものに限る

- ・1通提出してください（原本のみ、コピー不可）。高等学校等に依頼してください（厳封）。
- ・自己推薦書に記載する資格、経験、実績について、またP.6～8の「各学部を選考趣旨について」に記載のある資格、経験、実績などを所持している場合、そのことについて調査書に記載してもらえよう高等学校等に依頼してください。
- ・調査書等に記載の氏名が現在と異なる場合は、改名を証明できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

3. 自己推薦書（学校長等の押印不要）

- ・インターネット出願ページからダウンロードして、**片面A4サイズ**で印刷して使用してください。
- ・自己推薦書の所定の事項については本人が**鉛筆**で記入してください。
※国際教養学部については、自己推薦文は英文でタイピングしてください。その他の所定の事項は、**鉛筆**手書きで記入してください。
- ・高等学校等における校内外での活動実績や競技・大会・コンクール等出場歴、および資格・スコア・免許等を記入する場合は、それらの裏づけとなる証明書等のコピーを同封してください。また、資料はA4サイズでコピーしてください。外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.15をご確認ください。
- ・資格は取得している高位のもののみ記載してください。
- ・記載できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは記入できません。
- ・厳封する必要はありません。

4. 資格・実績等の証明書類

- ・調査書、自己推薦書に記載された資格やスコア、諸活動等を証明する書類の写しを提出してください。公的な証明書類がなく、学校が証明書類を作成する場合は、学校長等の押印をしてください。それ以外の場合は、学校長等の押印は不要です。
- ・提出書類は、A4サイズで統一してください。また、提出枚数は問いません。
- ・外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.15をご確認ください。
- ・各実施団体が発行する証明書類に学校長等の押印は不要です。

5. 学部が定める出願要件証明書類

- ・国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類を提出してください。

外部英語検定試験の証明書類・提出方法について

- 調査書・自己推薦書に外部英語検定試験を記載する際の証明書類・提出方法について
- 国際教養学部出願者は、インターネット出願時に出願資格に該当する外部英語検定試験（出願資格基準）を選択してください。

提出方法は、検定試験ごとに異なります。下記に記載している方法以外での提出は、一切認められませんので、必ずご確認の上、指定の方法で提出してください。

【提出パターン①】 スコア等証明書のコピーを他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
実用英語技能検定	●出願書類として、 <u>合格証明書（和文・英文どちらでも可）、CSEスコア証明書のどちらか1つのコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>個人成績表は、認めませんのでご注意ください。</u>
・GTEC検定版 （Core/Basic/Advancedタイプ） ・GTEC CBTタイプ	●出願書類として、 <u>OFFICIAL SCORE CERTIFICATE※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>SCORE REPORTは、認めませんのでご注意ください。</u>
TOEIC® LISTENING AND READING TEST （公開テスト）	●出願書類として、 <u>公開テスト：Official Score Certificate（公式認定証）※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>「団体特別受験制度（IP：Institutional Programテスト）」は対象外ですのでご注意ください。</u>
IELTS アカデミック・モジュール （オーバーオール・バンド・スコア）	●出願書類として、 <u>IELTS成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。

【提出パターン②】 本学出願前に、実施団体から創価大学宛にスコア証明書の直送手配をかけ、直送依頼をかけたことがわかるもの（依頼履歴や確認メール）とTest Taker Score Reportのコピーを、他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
TOEFL iBT （Test Date スコア） ※MyBest™スコア不採用	● <u>本学出願前に、実施団体から創価大学宛（大学コード B413）に、Official Score Reports（電子データ）の直送手配をかけてください。</u> ●出願書類として、 <u>直送依頼をかけたことがわかるもの（依頼履歴や確認メール）を印刷し、Test Taker Score Reportのコピー</u> と併せて、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>直送手配は、出願期間締切最終日までに本学で電子データが確認できるように、必ず余裕をもって手配（出願書類提出1週間前までを目安）を行ってください。電子データが間に合わない場合は、提出書類として認めません。（出願期間前に直送手配をしてもかまいません。）</u> ※スコアの直送において、手配ミス等、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。

出願方法・入学検定料

1 入学検定料

入学検定料：33,000円（入学検定料の他に振込手数料がかかります。）

納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願期間内に必要書類を提出しなかった、もしくは、出願が受理されなかった場合に限り、返還申請期限内（下記リンクを参照）に申請した場合、返還いたします。※手数料の返還はできません。

該当する場合は、「[入学検定料の返還について（リンク）](#)」を確認してください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>

2 出願手続きの方法（インターネット出願）

出願は、「インターネット出願」に限ります。

インターネットに接続でき、印刷できる環境（PCとプリンター等）を準備してください。または、スマートフォン、タブレットでの操作も可能ですが、この場合もコンビニエンスストア等を利用して書類を印刷できる環境が必要です。

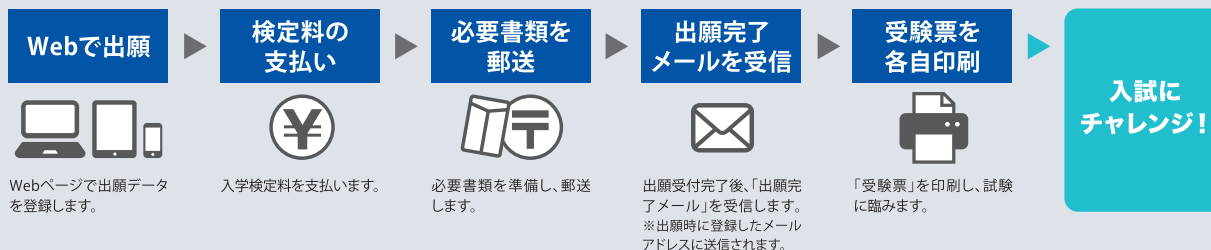
本学のウェブページ（<http://www.soka.ac.jp/>）から「インターネット出願」専用サイトへアクセスしてください。

具体的な「[インターネット出願の出願手続き（リンク）](#)」はこちらからご覧ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>



インターネット出願の流れ



※出願書類を郵送後、出願受付完了まで数日かかります。

<お問い合わせ先>

■入学試験制度、入学試験の実施に関すること、入学手続きについて

創価大学アドミッションズセンター TEL：042-691-4617

【月～金】9：30～17：00、【土】9：30～12：00、日曜祝日、年末年始は除く

出願書類に不備があった場合、下記の専用窓口からご連絡します。

「創価大学入試受付センター（TEL:03-6738-9287）」

専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

個人情報について

出願書類に記入していただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、各種連絡に使用します。

また、これらの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理します。

合格発表について

合格発表の方法

- ①合格発表は、ホームページ上で行います。ホームページは、スマートフォン・パソコンからアクセスできます。確認可能期間は、以下の表を参照してください。掲示による合格発表は行いません。
- ②合格者には、「合格通知」および「入学手続きのご案内」を郵送します。
- ③不合格者には、本学からの郵便等での個別通知は行いません。
- ④合否についての問い合わせには、一切応じられません。

	発表日時	インターネットによる 合否確認可能期間
総合型選抜入試 小論文方式	2023年12月23日(土)	2023年12月23日(土) 午前10:00～ 12月26日(火) 午前10:00

合格案内サービスについて

スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。

合格案内の時間帯

合格発表日の午前10時から所定の期間内は、いつでも確認できます。ただし、それ以降は確認できませんのでご注意ください。

【インターネット(スマートフォン・パソコン)による合否確認(受験生の操作手順)】

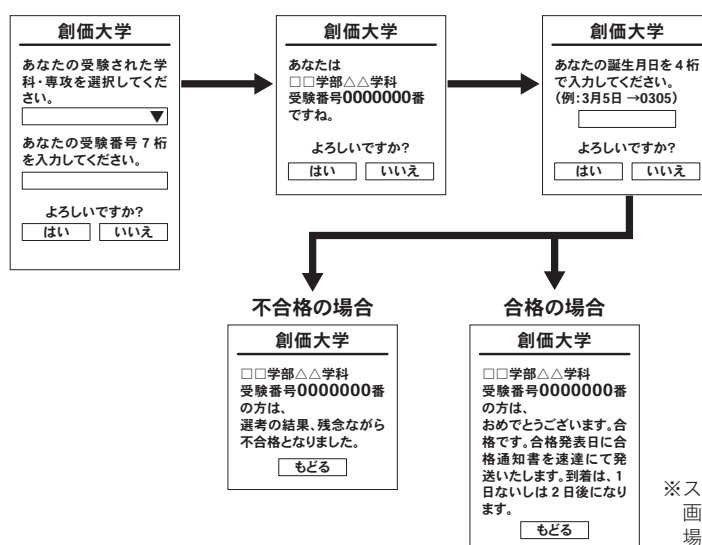
インターネットアドレス(URL)

<https://www.gouhi.com/soka/>
(スマートフォン・パソコン共通)



※QRコードリーダー対応スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードを読み取り、表示されたURLに接続してください。

スマートフォン・パソコン画面操作手順



※スマートフォン・パソコンの画面デザインは、変更される場合がございます。

入学手続きについて

入学手続き（スケジュール）

①入学手続きは、次の【1】から【3】の手続きを全て行って完了します。
合格者には、合格発表日に「合格通知」および入学手続きに関するご案内を郵送します。入学手続きに関するご案内（到着は、合格発表日の1～3日後になります）に従って手続きを行ってください。

【1】 入学金の振込、第1次入学手続き

【2】 学費等諸納付金の振込

総合型選抜入試 小論文方式	【1】 入学金振込期限・ 第1次入学手続き締切日	【2】 学費等諸納付金振込期限
	2024年1月12日（金）	2024年3月4日（月）

【3】 第2次入学手続き（3月）

②期限内にすべての手続きが完了しない場合は、合格を取り消します。

③入学手続きには、「卒業証明書」の提出と入学する際の「保証人」を明確にしておく必要があります。

入学前教育プログラムについて

合格者は、合格から入学までの間に、本学が指定する入学前教育プログラムを受講することになります。1月上旬に、入学前教育プログラムに関するご案内を通知しますので、詳しくはその書類をご確認ください。

入学金・学費・諸費

1年次の納付金について（全入試共通）

「入学金振込期限」内に入学金を納付してください。なお、一度納めた入学金は入学を辞退しても返還しませんので、ご注意ください。入学金を除く学費等の納入は、1回払いか、2回払いが選択できます。

■1年次の納付金（2024年度予定）

内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
学費	授業料	950,000円	970,000円	1,280,000円	1,240,000円	1,210,000円
	実習費	-	-	90,000円	160,000円	-
諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計		1,169,000円	1,189,000円	1,589,000円	1,619,000円	1,429,000円

■2回払いで納付する場合の納付金（2024年度予定）

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
1回目 (春学期)	入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	-	-	45,000円	80,000円	-
	諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
	計		694,000円	704,000円	904,000円	919,000円	824,000円

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
2回目 (秋学期)	入学金		-	-	-	-	-
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	-	-	45,000円	80,000円	-
	諸費	学友会費	-	-	-	-	-
	計		475,000円	485,000円	685,000円	700,000円	605,000円

- ※1 学友会費は、実情に即して改定されることがあります。
- ※2 一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度（Will2）の保険料（年間保険料4,500円）が別途、毎年必要になります（保険料変動あり）。
- ※3 学費には、往復航空運賃、留学先授業料、海外傷害保険料が含まれています。その他の費用（ピザ代、寮費・ホームステイ費、現地大学健康保険費、食費、交通費など）は全て自己負担となり、各留学先の国によって異なります。2023年留学の参考として、カナダ約78万円～（1CAD=107円）、オーストラリア約78万円～（1AUD=96円）、アメリカ約158万円～（1USD=142円）です。また、留学先での生活状況・為替の変動によって更に費用が掛かる場合や、現地留学先大学での学生受け入れや住環境の状況により、今後寮費・ホームステイ費が変動する可能性があります。（為替レートは2023年6月20日時点です。）

2回払いの2回目（秋学期分）の納入期間は、秋学期の10月中旬頃から11月上旬頃までです（予定）。秋学期分の納付書は、10月中旬頃に郵送します。

上記の学費のほかに、教職課程を希望する場合は、別に「課程登録費」が必要になります。	課程	登録費（1年生または2年生）	更新費（教育実習登録時）
	教職課程（幼・小）	25,000円	25,000円
	教職課程（中・高）	25,000円	25,000円

2年次以降の納付金について

2年次以降は入学金、学友会費を除いた、授業料、実習費を納金いただきます。